

2018年度日本建築学会大会(東北)

構造部門(振動)

パネルディスカッション資料

震災の教訓を如何に  
地震動・地盤・基礎の研究に活かすか

2018年9月

日本建築学会

構造委員会 振動運営委員会

1,042.7

(049)

.2018

## 目 次

1. 主旨説明		
	長島一郎（振動運営委員会主査／大成建設）	2
2. 主題解説		
(1) 仙台の地震動と地盤震動		
	大野 晋（東北大学）	4
(2) 内陸地震の震源像と震源近傍の地震動		
	引間和人（東京電力ホールディングス）	11
(3) 東日本大震災の長周期地震動と相模トラフ地震動予測への反映		
	佐藤智美（大崎総合研究所）・中川博人・ 小山 信・佐藤俊明・藤堂正喜・大川 出	23
(4) 地盤の液状化による被害と対策		
	新井 洋（建築研究所）	37
(5) 杭基礎の地震被害に関する研究動向		
	柏 尚稔（国土技術政策総合研究所）・中川博人	59
(6) Eディフェンス実験で明らかになった杭基礎の耐震性能		
	酒向裕司（小堀鐸二研究所）・山添正稔	68